

にじいろ

《新年のご挨拶》

事務長

伊藤和仁

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

こうしたご祝詞を申し上げますと、皆様方の中には「何を呑気なことを」とお思いの方もいらっしゃるかもしれません。ご承知の通り、昨年来、我々生活を取り巻く環境はますます変化の激しい時代を迎え、世界情勢は全く予断の許されない状況でございます。また、日本の国内だけをみても雇用問題、景気問題、年金問題、教育問題、食の安全性の問題など、難問が山積しておりますが、まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことを感謝する気持ちだけは大切にしたいと思つております。

もともと正月は、お供えをし、歳神様（としがみさま）をまつる儀式でした。この一年の豊作と、家族の健康を祈るための儀式です。正月を迎えることこそが一つの区切りであり、昔の人は正月を迎えると、無事に新しい年を迎えたことを心から喜び、「数え年」といって一つ年齢を重ねたものです。

こうした大変な時代だからこそ、改めて昔か

平成29年1月

医療法人社団 八洲会
はいなん吉田病院
榛原郡吉田町神戸 2571-6
TEL 0548(32)9111(代)
FAX 0548(32)9120
診療時間
平日 午前9:00～午後5:00

らの日本の暮らしの良さや伝統を見直し、この新しい年と一緒に迎えられたことを、率直に感謝したいと思います。
今まさに我々は「家族」「歴史」「伝統」「文化」を見直す時期中する一年で最も忙しい時を迎えております。

特に正月は、少しでもお祝いの雰囲気を感じ頂けるよう内容を工夫し、スタッフ一丸となつて準備します。

最近は、小正月に頂く小豆粥など食べない方もいらっしゃいますが、ご高齢の入院患者様などはご存知の方が多く、お話しする機会に教えて頂くこともあります。

大勢の方のお食事を、定時に衛生的に用意しなくてはならない制約の中ですが、少しでも季節を感じて頂けるよう、そして節目に頂く、受け継がれてきた料理を忘れず提供していきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



管理栄養士

釣谷 幸子

新年あけましておめでとうございます。

入院患者様、通所利用者様の食事を預かる厨房では、この時期、行事食を提供する機会が集中する一年で最も忙しい時を迎えております。

特に正月は、少しでもお祝いの雰囲気を感じて頂けるよう内容を工夫し、スタッフ一丸となつて準備します。

最近は、小正月に頂く小豆粥など食べない方もいらっしゃいますが、ご高齢の入院患者様などはご存知の方が多く、お話しする機会に教えて頂くこともあります。

大勢の方のお食事を、定時に衛生的に用意しなくてはならない制約の中ですが、少しでも季節を感じて頂けるよう、そして節目に頂く、受け継がれてきた料理を忘れず提供していきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



《通所リハビリテーション》

岸端みどり

はいなん吉田病院通所リハビリテーションでは、一日約四〇名の利用者様が来所され介護士九名（常勤八名、非常勤一名）、看護師一名（非常勤）、理学療法士四名で対応させて頂いています。利用者様の目的に応じてリハビリと入浴、自主トレ、レクリエーション、全体体操などを提供させて頂いています。

リハビリでは理学療法士による筋力増強、バランス機能訓練、持久力訓練など様々なりハビリを行っています。

利用者様がリハビリや入浴を待つている時間等に、何もやることが無くボーッとしてしまわないよう職員が理学療法士から支持を受けた自主トレを利用者様に促したり、職員が中心となつて午前中には歩行練習や棒体操（腕の力を付ける）、ボール握り（握力を付ける）等を行い、午後には三十分程度の集団体操を行っています。

レクリエーションも利用者様に楽しんでいただける様に様々なことを行っています。ボランティアの方に来所して頂き歌や踊り、マジック等を楽しんでいただく事もあります。

当院の通所に来所される方はリハビリを目的にしているのでレクリエーションよりも体操などの体を動かすことに力を入れさせて頂いています。在宅を継続していくのに必要な身体機能、体力を維持していく事を目標に、常に職員も利用者様の状態観察に気を配つて対応させて頂いています。何もしなければ身体機能は少しづつ落ちていきます。まずは休まず来所して頂ける

事、来所して頂いたら少しでも多く体を動かして頂けるように職員が一丸となつて、より良いサービスを提供できる様に常に模索しています。今後も通所リハビリテーションとして皆様のお力になれるように努力してまいります。



《地域防災》

看護師長 永田規子

自分の地域は自分で守るという「地域防災力」の向上を目指し、防災の必要性を認識する中で日頃の防災対策の推進及び最新の防災情報を提供することを目的に、吉田町地域防災指導員養成講座に参加してきました。

防災士の役割や地震の仕組みなど三一講のカリキュラムを常葉大学の教授より講義をいたしました。

「自助」「共助」「協働」を原則として、個々の人の力には限界があるため、日頃より近隣はもとより、地域や職場の人たちと協力して、防災・減災のための啓蒙活動をしていかなければならぬと改めて感じた講義でした。講座の最終日には防災士資格試験があり受験をさせていただきめでたく合格することができました。地域・職場で活動をしていきたいと思います。



職員募集

◎ ◎ 正・准看護師
◎ ◎ 介護職員

詳しいお問い合わせは 0548(32)9111 事務長まで

<http://hainan-yoshida.jp/>